

平成23年3月30日
網走建設管理部

< 道道知床公園線について >



事業経緯

平成15年度及び16年度の調査により、17箇所56億円の落石対策が必要との結論を得、うちカムイワッカ湯の滝まで(11箇所、26億円)については、比較的用户が多いことから優先的に対策を行う区間として、平成17~22年度までの6カ年で工事を実施した。これにより、工事による通行規制は平成23年度から解除となる。

しかしながら、湯の滝以降についての事業計画については未定であり、当面の間通行止め規制を実施せざるを得ない状況。現地には車両旋回のために仮橋を残存させているが、通常の橋梁と同等の機能を有していないため、旋回場の整備を検討している。設置場所及び規模等について関係機関と協議進め、早期整備に努めたい。